

書籍「お仕事ががんばります」を紹介します

明石洋子著「自閉症の息子と共に お仕事ががんばります」を、紹介します。

既著の2冊「自閉症の息子と共に ありのままの子育て」、「自閉症の息子と共に 自立への子育て」は、30数年間の子育ての様子が具体的に記述されており、プロの教育実践家か？と思う程の「兎にも角にも、凄いお母さん！」の一言の本でした。

明石さんに「祝！第3巻出版！おめでとうございます」と一言、出版祝いのメールを送信したところ、早速、返信をいただきました。

待望の第3巻をここであれこれ私が紹介するよりも、この返信内容の方が、第3巻の紹介にふさわしいかと思い、転記（抜粋）・紹介させていただきます。

【 内容も、前2巻は、「私(母親)発」の視点ですが、第3巻「お仕事ががんばります」はまさに徹之の言葉で、「徹之発の本」になりました。

1、2巻時代は、親である私のがんばりでしたが、第3巻の「中学時代から今まで」は、本当に徹之ががんばっています。彼の「がんばります」のことばが、周りを変え、支援者のネットワークを強く大きくしなやかなものにしてきたように思います。

第3巻の原稿を書きながら、徹之の「思い」が育っていくその成長過程が整理され、徐々に表に現れ、目に見える形での文章化ができたことが、とても嬉しいです。実践の経過を文章に整理しながら、私自身が改めて今、多くのことに気づかされました。書きながら頭を整理し、今はじめて親として子を育てることの意味がわかったように思います。

本を出さなかったら、徹之がこのように段取りを踏んで「思い」を育てていったか、周りがこの「思い」に心を動かされていったか、気がつかなかったかなと思います。

「子育て」を整理する機会をいただけて感謝しています。

まだ「お仕事ががんばります」には早いと思っている若いお母さん方も、「将来像として」と、また「思いを育む」のは小さい時からの子育てが大事でありその心構えとして、是非読んでいただきたいなと思っています。 】

書 名：「自閉症の息子と共に お仕事ががんばります」 (A5判・208頁)

著 者：明石洋子 発行月日：H17.4.5. 出版社：ぶどう社 価 格：2100円(税込)

(2005年4月4日記)